堤川水系　下湯ダムの効果（令和8年9月2日～令和8年9月3日の大雨）

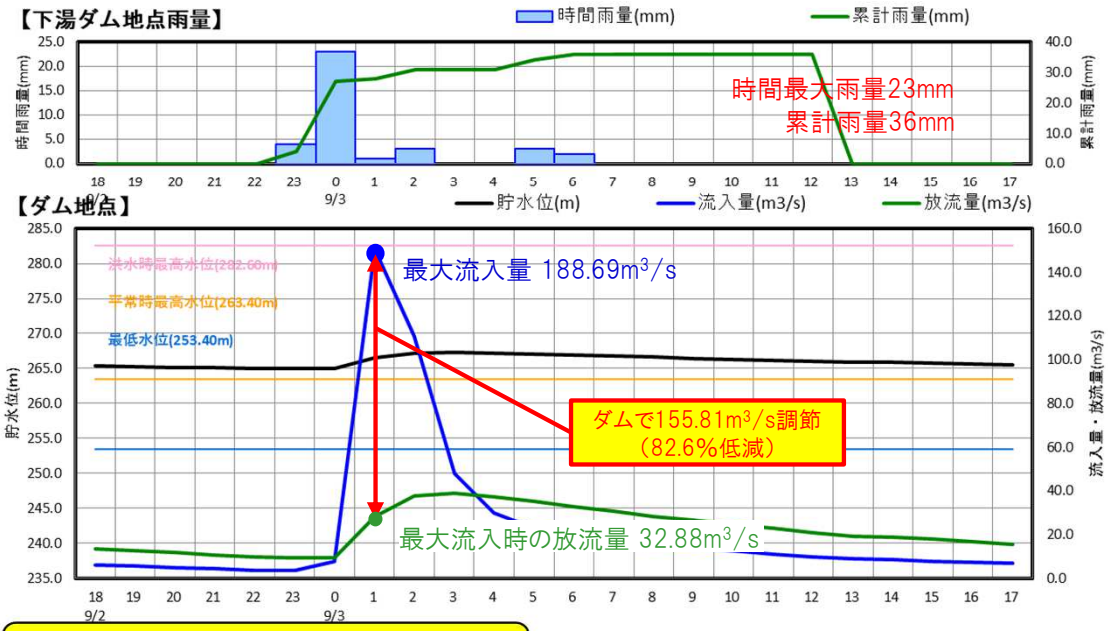
青森県

○下湯ダム流域では、令和8年9月2日～令和8年9月3日の大雨の影響により、上流の酸ヶ湯地点で累計雨量74mmを観測。
○ダムへの最大流入量は188.69㎥/sを記録。洪水調節により最大155.81㎥/s(82.6%)をダムに貯留し、下流河川の水位を低減。
○その結果、新妙見橋地点（青森市妙見付近）で、約1.91mの水位を低減させる効果があったものと推測。





※9月2日～3日　酸ヶ湯地点で累計雨量74mmを観測
ダム地点で累計雨量36mmを観測



新妙見橋地点の水位低減効果

